



4 メッセージを送った930タルガの画面はこのようなになり、996GT2の現在地をリアルタイムで確認できる



「シェア」機能には「待ち合わせナビ」を含めて3つの機能がある。便利なのが「メールで送信」機能で、この機能を使って送信したメールをパソコンで受信すると、Googleマップなどでその場所を確認できる



ガイド中の画面。車線の多い市街地では交差点ごとに走行するレーンの指示が表示される



住所や名称の入力のインターフェイスは非常によくできており、素早く入力できる



5つのルートと同時に検索して、好きなルートを選べる。こんなことができるカーナビアプリはNAVIeliteだけだ



交差点の拡大図表示機能。拡大図は単に地図を大きく表示したものではなく、分かりやすいイラストになっている。



1 930タルガが目的地に向かいながら、996GT2もその場所に来てもらいたいとする。通常の操作で目的地設定をしたあとシェア機能の「待ち合わせナビ」→「待ち合わせる」を使う



2 メッセージを送る画面で「目的地」をタップ。メッセージの文章は実は必須ではない



メッセージを受け取った996GT2のNAVIeliteにはこのように表示される。あとはガイドに従って走れば待ち合わせ場所に間違いなく到着でき、930タルガの現在地も確認できる

カーナビアプリ NAVIeliteとは

大きなカーナビをオンダッシュで取り付けるのが似合わない911では、コンパクトなスマホを利用したカーナビがよく似合う。数多いカーナビアプリの中でも高価なカーナビ専用機と同等の性能、使い心地を実現したアプリが「NAVIelite」だ。

VICSによる渋滞情報、5ルート同時検索、最後までガイドを続けるドアツードア案内など優れた機能を搭載し、さらに地図更新が年間6回も実施されるのが同アプリの大きな魅力。最近ではカーナビ専用機でも無料の地図更新サービスを実施しているモデルも多いが、年1回程度の更新がほとんど。年6回の更新でいつでも最新の地図が使えるのは嬉しい。また、地図更新とともに機能もバージョンアップしていき、今回紹介した「シェア」機能のような新機能が追加されることも珍しくない。価格は3800円。

アプリ名: NAVIelite カーナビ情報プラス
価格: 3800円/年
プラットフォーム: iPhone、Android

ツーリングや待ち合わせに最適 NAVIeliteの「待ち合わせナビ」は使える!

911に似合うカーナビとして、本誌でも何度か紹介したカーナビアプリ「NAVIelite」。最近のバージョンアップで「シェア」なる新機能の機能を追加したという。早速試してみたところ、イベントやツーリングなど911ライフを満喫する人にぴったりな使える機能だった。



文/山田正昭 写真/益田和久



待ち合わせにこれ以上簡単で確実な方法はない

例えば911のイベントがあったら友達と一緒に参加するとき、待ち合わせをして2台でランデブー走行しながら会場に向かう、なんていうことは911フリークならよくあること。こんな時に待ち合わせ場所がうまく落ち合えず行き違いになったり、会場に向かう途中でぐちゃぐちゃしたら、面倒なことこの上ない。大人の待ち合わせ一つで右往左往するなどの情報は情けないものだ。まさにこんな時のために開発されたような機能が、ナビエリートに搭載された。最近のバージョンアップで追加された「シェア」機能の中にある「待ち合わせナビ」がそれだ。

この機能を使うと、待ち合わせ場所を待ち合わせ相手に簡単に送信することができる

ほかの「シェア」機能も便利
3.3版では使えないので要注意

「シェア」機能は3つの機能からなっており、紹介した「待ち合わせナビ」のほか「メールで送信」と「ツイッター連携」がある。「メールで送信」は自分の現在地や目的地に通常のeメールで送信する機能で、送信相手はナビエリートを使ってなくても送信できるので便利だ。「ツイッター連携」は、ルート付近のツイートを自動検索するお遊び的な機能といえる。

もちろん、「待ち合わせナビ」は利用者が双方がナビエリートを利用している必要がある。iPhone版、Android版とも使えるが、iPhoneのミニ2版では使えないので要注意。

相手の現在位置がリアルタイムに表示される

相手に送信できるのは目的地だけではなく、自分の現在位置も送信可能。例えば2台でツーリングしてはぐれてしまった時に、自分の現在位置を送信すれば確実に再会することができる。しかもこの機能は、自分の現在位置を送信したあと、自分が走行しても大丈夫だということ。相手から見ると、目的地が移動してしまうことになるのだが、それに応じて目的地の変更とルートが自動的に行われる。この機能は実際に使うと感動モノだ。

待ち合わせナビを使っているときはマップ上に相手の現在位置がリアルタイムに表示されるので、相手と「まだ距離があるな」とか「もうすぐ再会できる」ということもすぐに分かる。

できる。しかも、相手のナビエリート上には待ち合わせ場所をゴールとしたルートも自動設定されるのだ。要するに、待ち合わせ場所をこちらから送信すれば、それを受信した人は何も考えずにただナビエリートのルートガイド通りに走行するだけで、落ち合うことができるということだ。